

新校舎が完成

開校祝い記念式典

今年4月に森小学校と統合した佐沼小学校（高橋弘一校長、児童数748人）で、新校舎と屋内運動場が完成。4月7日に6年生の児童や関係者約300人が出席し、開校記念式典が開催されました。

式典では、市教育委員会の片倉敏明教育長が「閉校した森小学校の新しい仲間を加えた新・佐沼小学校の開校を宣言します」と開校宣言。布施孝尚市長が「佐沼、森両地区の保護者、地域住民の皆様のご理解とご協力をいただき、新たな一歩を踏み出すことができました。両校がこれまで積み重ねた歴史の重みと伝統を融合発展させ、未来への希望と夢に満ちあふれた学校として、さらなる飛躍を期待します」と式辞を述べました。

新校舎と屋内運動場は佐沼小の敷地内に建設しました。



▶開校記念式典に先立ち、市関係者と児童代表らが新校舎玄関前でテープカットを行いました。

校舎は鉄筋コンクリート造り3階建てで、延べ床面積が6511平方メートル。エレベーターをはじめ、玄関、昇降口にはスロープ、各階に多目的トイレを設置するなどバリアフリーにも配慮しています。屋上には太陽光発電パネルも設置、災害による停電時には威力を発揮します。

屋内運動場（体育館）は鉄骨造り一部2階建てで延べ床面積は1595平方メートル。暖房設備も完備しています。事業費の総額は17億3351万円です。



▶式典で「児童代表の言葉」を発表した目黒天朗くん。「森小学校からきた友達と協力しながら、みんな仲良くできる佐沼小学校を目指したい」と力強く抱負を述べました。

新佐沼小学校開校記念式典



▶開校記念式典で「佐沼小学校でしかできない取り組みで地域に元気を振りまきたい」と述べた佐沼小学校の高橋校長。3月までは森小学校の校長でした。



▶4月9日は、新・佐沼小学校になって初めての入学式。新しい校舎に114人の新入生を迎えました。

新校舎、児童の感想は



菊地 徳将くん
(6年・駒木)

体育館がすごく広いです。中は木をたくさん使っているので温かみを感じます。新しい体育館で体育やスポーツをがんばりたいです。



熊谷 玲那さん
(6年・東志)

森小学校から来ました。佐沼小学校では、新しい友達と一緒に楽しく遊んだり勉強したりしたいです。校舎も体育館も広くてびっくりです。



完成した佐沼小学校の新校舎（右）と屋内運動場（中央）。ここからまた、新たな佐沼小学校の歴史を積み重ねていきます（左は旧校舎）